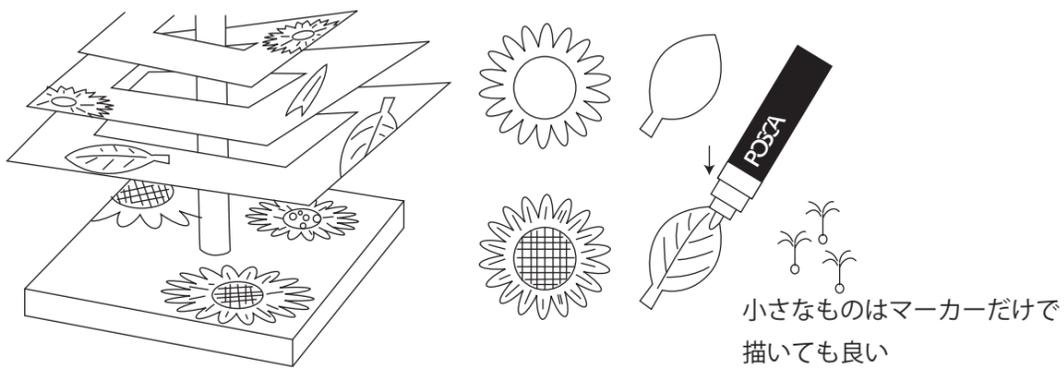
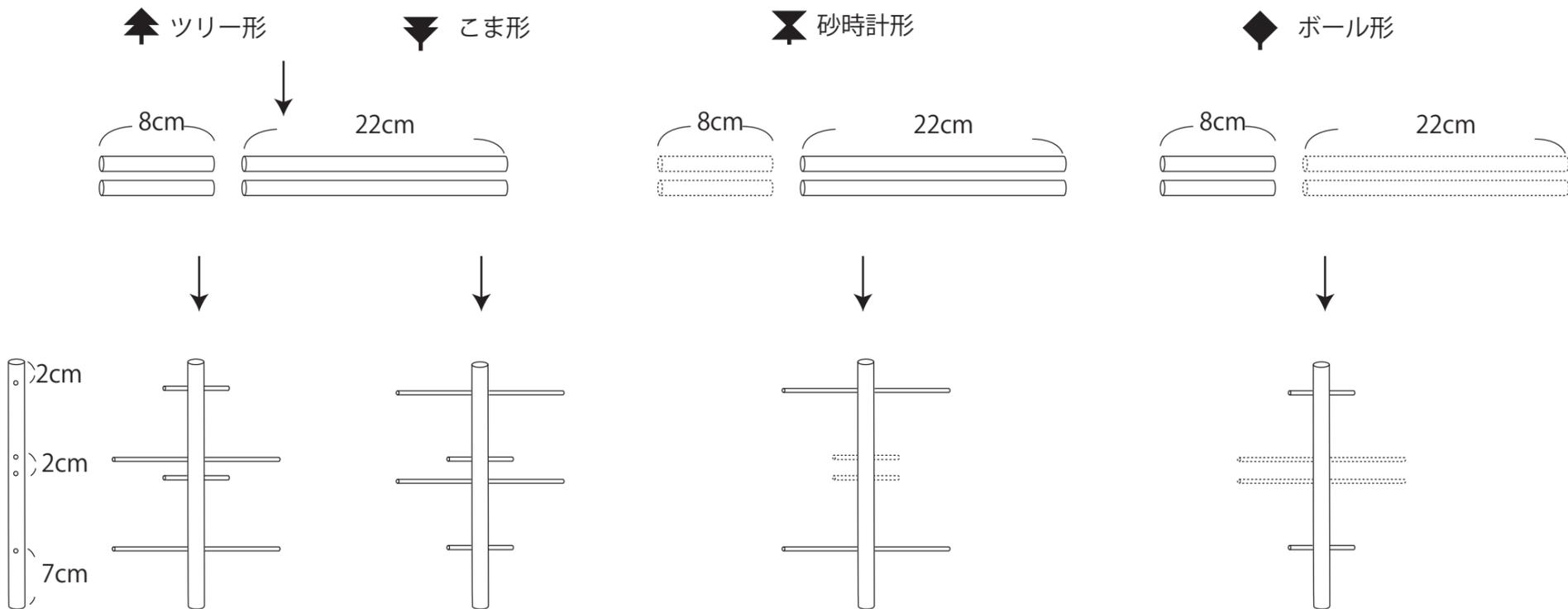


6. 「アクリル絵の具」が乾いてから、「マーカー」で模様や景色を描く。(1)

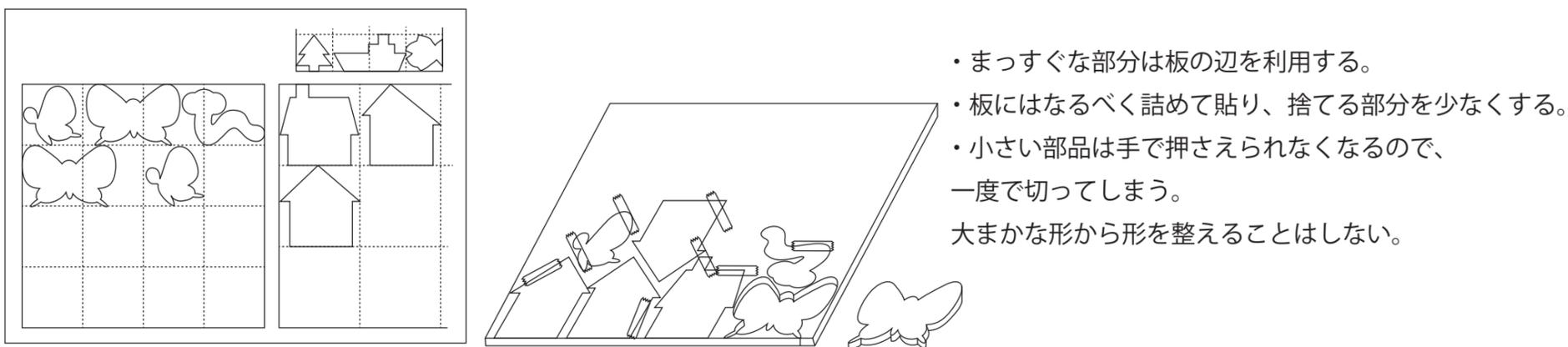


- ・マーカーは線描き又は点描き用と考えておく。
- ・マーカーではキャップの直径より大きな部分を塗らない。
- ・5.筆、6.マーカーを繰り返して、描くものを増やしていく。時間があれば、下から見える部分にも描いてよい。

7. 細い丸棒 (0.5×30cm) を必要な長さにして、ツリーを組み立てる。(2枚の板を接着する場合は点線の部分は不要)



8. 立体的な飾りの案を紙に描く。それを切り取り型紙として利用し、板を切る。(2)



9. 切り取った飾りに「アクリル絵の具」で大まかに色をつけたあと、「マーカー」で細かい部分を描く。できたらツリーに取り付ける (4)

